

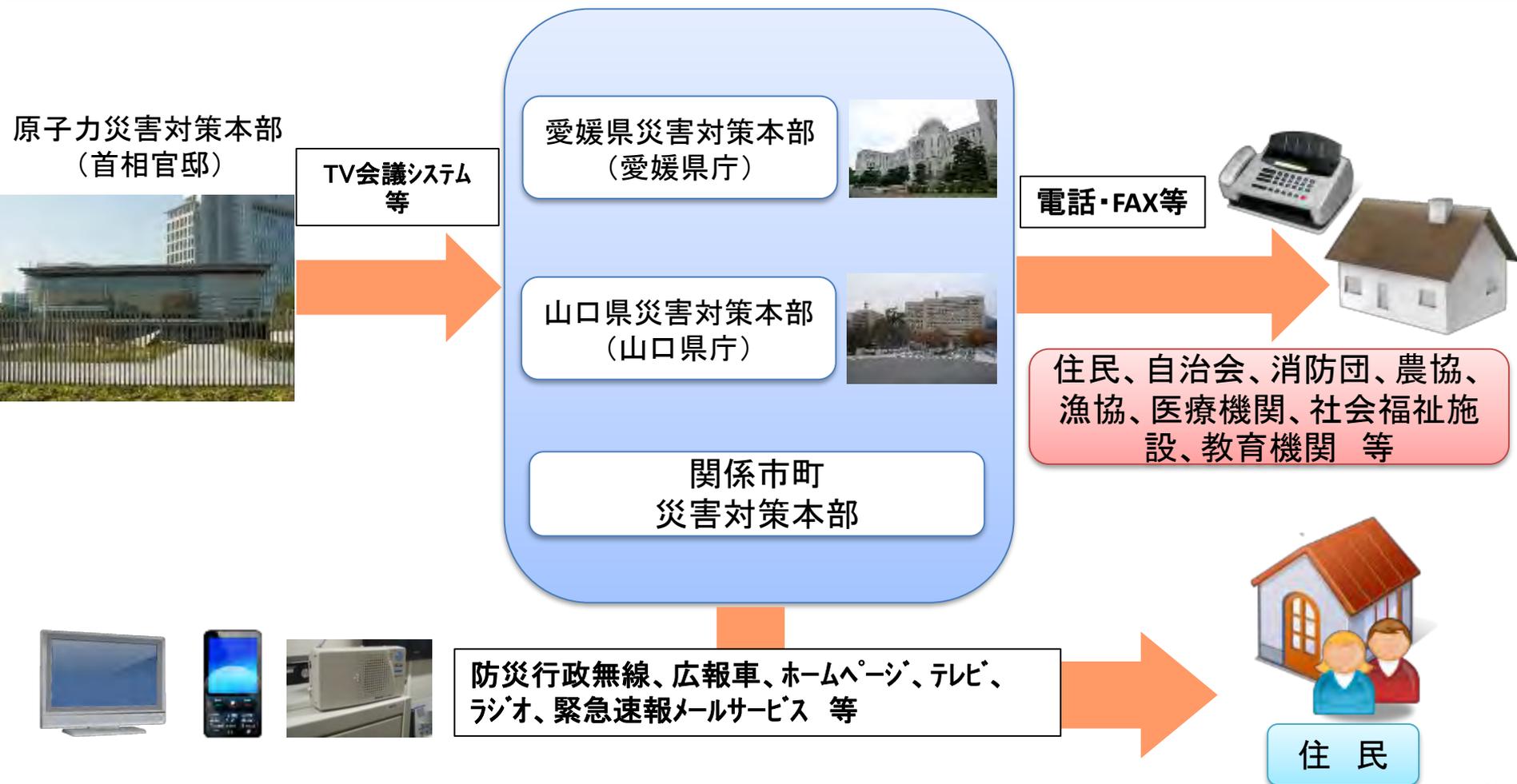
一時移転等に備えた関係者の対応

- 愛媛県及びUPZ市町(伊方町を除く)は、警戒事態で災害警戒本部等を設置し、施設敷地緊急事態で災害対策本部に移行。
- 山口県及び上関町は、警戒事態及び施設敷地緊急事態で職員を配備して警戒態勢を確保し、全面緊急事態で災害対策本部を設置。
- 関係市町は、職員配置表に基づき、対象となる各地区に職員を配置。
- 愛媛県のバス協会は、愛媛県又は関係市町の要請に備えて、バスの派遣準備を開始。
- 愛媛県の旅客船協会は、愛媛県又は関係市町の要請に備えて、旅客船の派遣準備を開始。
- 上関町は、町定期船の派遣準備を開始。



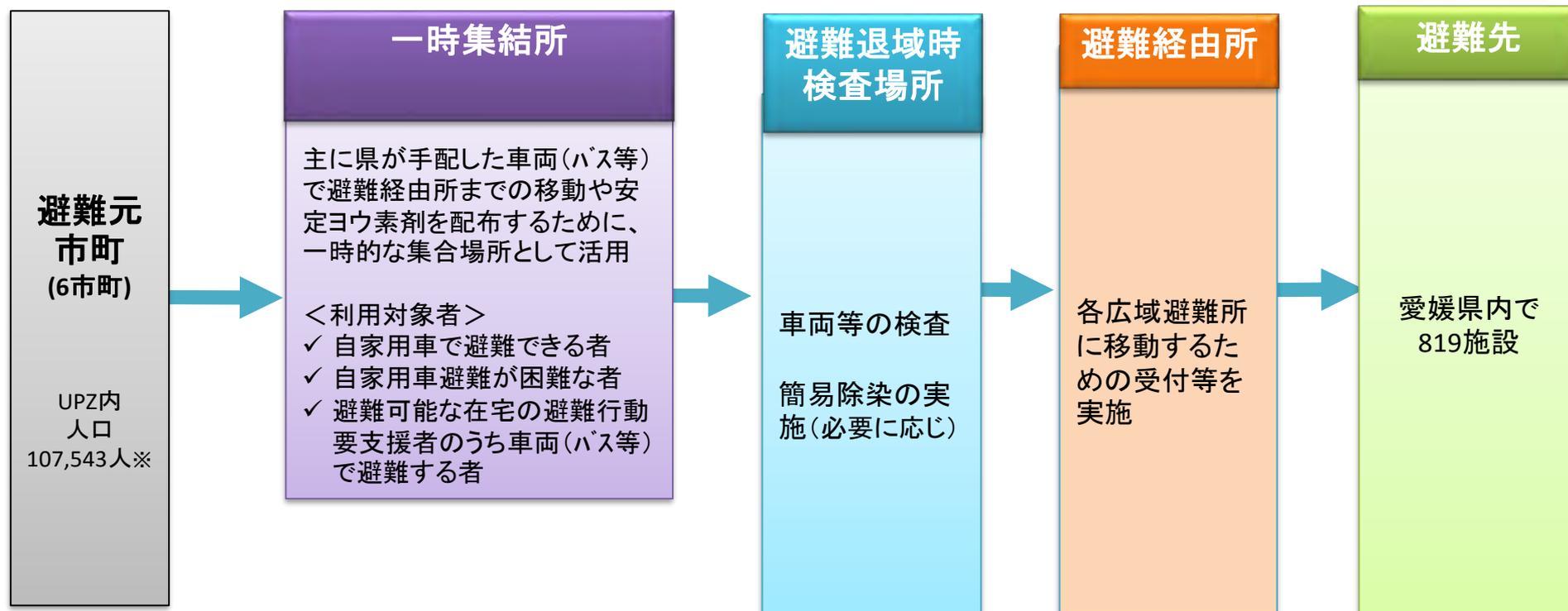
一時移転等を行う際の情報伝達

- 一時移転等の指示は、国の原子力災害対策本部から、愛媛県、山口県及び関係市町に対し、TV会議システム等を用いて伝達。
- 愛媛県、山口県、関係市町・機関から、住民、自治会、消防団、農協、漁協、医療機関、社会福祉施設、教育機関等へは、防災行政無線、広報車、緊急速報メールサービス、電話、FAX等のあらゆる情報発信手段を活用して伝達。



UPZ内住民の一時移転等①

- 一時移転等実施の際は、国の原子力災害対策本部、愛媛県、山口県、関係市町が、住民の安全と円滑な実施のため、実施に係る実務(避難先の準備、避難経路の確認、輸送手段の確保、避難退域時検査及び簡易除染の実施体制、地域毎の一時移転等開始時期等)の調整を行った上で、一時移転等を開始。
- UPZ内関係市町を対象とした避難計画に基づき、住民の一時移転等を行う。



※離島部の避難の流れについては、個別に記載(P135～P137を参照)

UPZ内住民の一時移転等②

- 愛媛県では、第1避難先候補(13市町)に避難を行うが、緊急時モニタリングの結果や、避難経路や避難先の被災状況に基づき第1避難先候補に避難できない場合は、第2避難先候補(6市町)に避難する。なお、避難受入市町が指定する場合は避難経路所を經由。
- 上関町(八島地区)では、上関町総合文化センターに避難を行い、上関町総合文化センターに避難できない場合は、上関町民体育館に避難する。

県名	市町名 ※()は対象人口	第1避難先候補 ※()は受入可能人数、【 】は避難経路所	第2避難先候補 ※()は受入可能人数
愛媛県	八幡浜市 (34,137人)	松山市(130,952人)【愛媛県総合運動公園】 合計(130,952人)	今治市(21,574人)、上島町(8,641人) 合計(30,215人)
	大洲市 (40,844人)	大洲市内(7,262人)、松山市(130,952人)【愛媛県総合運動公園】 合計(138,214人)	新居浜市(30,570人)、四国中央市(26,665人) 合計(57,235人)
	西予市 (27,941人)	西予市内(11,948人)【乙亥の里】、東温市(14,272人)【東温市総合公園】、 砥部町(11,899人)【砥部町陶街道ゆとり公園】、久万高原町(8,133人)【久 万高原グラウンド】 合計(46,252人)	西条市(38,460人) 合計(38,460人)
	宇和島市 (4,110人)	宇和島市内(33,011人)、松野町(1,979人)、鬼北町(8,206人)、 愛南町(12,014人) 合計(55,210人)	久万高原町(8,133人) 合計(8,133人)
	伊予市 (699人)	伊予市内(17,998人)、松前町(10,758人)【松前公園】 合計(28,756人)	今治市(21,574人)、上島町(8,641人) 合計(30,215人)
	内子町 (127人)	内子町内(14,720人)、東温市(14,272人)【東温市総合公園】、 砥部町(11,899人)【砥部町陶街道ゆとり公園】、久万高原町(8,133人)【久 万高原グラウンド】 合計(49,024人)	西条市(38,460人) 合計(38,460人)
県内計	6市 (107,858人)	6市7町 合計(283,152人)	4市2町 合計(134,043人)

※上記避難先候補施設に避難できない場合や、二次被害等があった場合は、山口県(受入可能人数:459,156人)へ避難

山口県	上関町 (24人)	上関町総合文化センター(270人)	上関町民体育館(220人)
-----	--------------	-------------------	---------------